

# 講義録レポート

講義録コード

03-22-4-02-[ 4 ] - [ 0 ] [ 1 ]

講座	税 理 士	科目	財務諸表論
目標年	2022年合格目標	テキスト	No. ( 4 )
コース	基礎マスター	回数	第 ( 1 ) 回
用途	ビデオブース WEB通信 ・ DVD通信 ・ Webフォロー ・ 音声DLフォロー		

収録日	2021 年 11 月 1 日		
講師名	的場 宏大 先生	板 書	4 枚 ※レポート含まず
		その他	2 枚 (名称/該当教材) 補助レジュメ
			枚 (名称/該当教材)

授業構成	講義 ミニテストの解説 リース基準	⇒	講義 リース基準 減損基準	⇒	講義 減損基準 棚卸資産基準
------	-------------------------	---	---------------------	---	----------------------

実施 テスト	【 ● 】ミニテスト	テキストNo.( 4 )第( 1 )回	テストでの正誤
	【    】実力テスト		【    】あり 【 ● 】なし
	【    】その他 (    )		【    】問題
	【    】なし		【    】解答用紙
	実施時間 ( 10 ) 分		【    】解答解説

使用教材	【    】基本テキスト No.(    )	該当ページはテキスト内の コントロールタワーをご覧ください
	【    】トレーニング No.(    )	【 ● 】理論テキスト
	【    】ポイントチェック	【    】その他(    )

配布教材	【 ● 】基本テキスト No.( 4 )	【    】ポイントチェック
	【 ● 】トレーニング No.( 4 )	【    】理論テキスト
	【 ● 】トレーニングシート No.( 4 )	
	【    】テスト帳合レジュメ ≪講義録添付なし≫ (    )	
	【    】別途配布レジュメ ≪講義録添付あり≫ (    )	
	【    】その他 (    )	

備考	* ビデオブースにてご視聴の方へ 正確な講義時間につきましては、DVDケースの背表紙下に記載されていますので適宜ご確認下さい。 (例) ①51 記載の場合、前半講義 51分 (答練・演習の場合は、解説もしくは事前講義 51分を表します)	



補助レジュメ：No.4－1

◎ 用語の説明

**Q** 取得原価主義会計や取得原価基準、原価主義の原則って何が違うの？

**A** 取得原価主義会計や取得原価主義、取得原価基準（他にも歴史的な原価会計、原価基準と呼ぶこともある）は同義として捉えて頂いて結構ですが、原価主義の原則は少し意味合いが異なります。

原価主義の原則というと「取得時の費用性資産の評価原則」を意味しますが、取得原価主義会計は、「資産評価の基礎を取得に要した支出額である取得原価に求める会計思考」というようにより広い概念で捉えることになりますので、「取得時」だけに限定しているのではなく、資産は取得に要した支出額で評価され、その取得原価は各期に配分されるという費用配分の原則にも結び付く考え方です。過去の本試験では、取得原価主義会計（歴史的な原価会計）のことを「会計の体系」と称していました。

つまり、費用性資産の「評価原則は？」という問いに対する答えは「原価主義の原則」であり、そのような評価は「取得原価主義会計（歴史的な原価会計）の考え方」に基づいている、というニュアンスです。

◎ 減損損失の認識の考え方

考え方	内容	認識のハードル
① 経済性規準	資産の回収可能な額が帳簿価額を下回っている場合に認識する考え方である。棚卸資産における収益性の低下の判断は経済性規準によっている。	
② 蓋然性規準	減損している可能性（蓋然性）が高い場合に認識する考え方である。確実性規準と呼ぶこともある。	
③ 永久性規準	減損が永久的であり、確定した場合に認識する考え方である。しかし、永久か否かを判断することは困難であり、採用されていない。	

税 理 士 講 義 録	コース講義等	基礎マスター	科 目	財務諸表論	回 数	テキストNo.4 第1回
-------------	--------	--------	-----	-------	-----	-----------------

配布物	★ テ ス ト 類 : [ ]	講 師	的 場 先生
	★ その他の配布物1 : [ ]		
	★ その他の配布物2 : [ ]		

黒 板 内 容
<p>市場(価格) ① …ノンキャンセル 価額 ②, ③ …フルペイアウト (具体的判定基準P.190)</p> <p>(<u>〇〇に関する会計基準</u> — ASBJ ・ <u>適用指針</u> ・ <u>奥務指針</u> — 会計士協会</p> <p>・ 基準設定前 … 貸借処理 ↓ ・ 改正前基準 … 売買取引 (外) フリースについては貸借処理 (旧リース基準) の容認) ↓ ・ 現行リース基準 … 売買取引</p> <p>(フリーズ)</p>

税 理 士 講 義 録	コース 講義等	基礎マスター	科 目	財務諸表論	回 数	テキストNo.4 第1回

配布物	★テスト類 : [ ]	講 師	的 場 先 生
	★その他の配布物1 : [ ]		
	★その他の配布物2 : [ ]		

黒 板 内 容

① リース料 総額	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">② 利息相当</td> </tr> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">③ 貸計上額</td> </tr> </table>	② 利息相当	③ 貸計上額
② 利息相当			
③ 貸計上額			

「基準」⇒ ① - ② = ③

「指針」⇒ ① - ③ = ②  
↑  
自ら算定

メーカー

↓

貸手

リース ↓

当社

税 理 士 講 義 録	コース・講義等	基礎マスター	科 目	財務諸表論	回 数	テキストNo.4 第1回

配布物	★ テ ス ト 類 : [ ]	講 師	的 場 先生
	★ その他の配布物 1 : [ ]		
	★ その他の配布物 2 : [ ]		

黒 板 内 容

② P.197  
市場平均を超える成果  
(=自己創設のれん)

取得時

企業にとっての  
投資の価値

90

時価  
180

100

割引

市場平均期待CF

当社 200の期待

当社 300

A社 90

B社 160

C社 250

資産

平均:200

---

100

CF 150

利益

100

120

20

---

回収可能な原価

100

取得原価

減損

40

原価の修正 (ホカ)

